

様式 1

事 業 報 告 書  
(自 令和2年10月 1日 至 令和3年 9月30日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人 岡 本 医 院

①  財団  社団 (  出資持分なし  出資持分あり )

②  社会医療法人  特別医療法人  特定医療法人  
 出資額限度法人  その他

③  基金制度採用  基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の  を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 滋賀県大津市本堅田一丁目18番21号

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成 3年 9月13日

(4) 設立登記年月日 平成 4年 3月19日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	岡本 芳郎	診療所管理者
理 事	岡本 香	
同	岡本 敦子	
同	岡本 宣浩	
監 事	宮野堂治郎	

注) 1. 社会医療法人、特別医療法人及び特定医療法人以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第47条第1項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第49条の4参照)

## 2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	医療法人岡本医院	滋賀県大津市本堅田一丁目 18番21号	<del>一般病床 〇〇〇床 療養病床 〇〇〇床 [医療保険 〇〇床] [介護保険 〇〇〇床]</del>

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[ ]書で記載すること。
3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和2年11月23日 平成31年度（令和元年度）決算の決定

様式 2

法人名 医療法人 岡 本 医 院

※医療法人整理番号

所在地 大津市本堅田一丁目18番21号

財 産 目 録

(令和3年 9月30日現在)

1. 資 産 額	81,750 千円
2. 負 債 額	2,217 千円
3. 純 資 産 額	79,533 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	62,258
B 固 定 資 産	19,492
C 資 産 合 計 (A+B)	81,750
D 負 債 合 計	2,217
E 純 資 産 (C-D)	79,533

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人 岡本 医院

※医療法人整理番号

所在地 大津市本堅田一丁目18番21号

貸借対照表

(令和3年 9月30日現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	62,258	I 流動負債	2,217
II 固定資産	19,492	II 固定負債	0
1 有形固定資産	7,500	負債合計	2,217
2 無形固定資産	0	純資産の部	
3 その他の資産	11,992	科目	金額
		I 資本金	9,000
		II 資本剰余金	0
		III 利益剰余金	70,533
		IV 評価・換算差額等	0
		純資産合計	79,533
資産合計	81,750	負債・純資産合計	81,750

法人名 医療法人 岡本 医院

※医療法人整理番号

所在地 大津市本堅田一丁目18番21号

損 益 計 算 書  
(自 令和2年10月 1日 至 令和3年 9月30日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	74,923
2 事業費用	84,961
本来業務事業損失	10,038
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業損失	10,038
II 事業外収益	8,409
III 事業外費用	0
経常損失	1,629
IV 特別利益	0
V 特別損失	0
税引前当期純損失	1,629
法人税等	0
当期純損失	1,629

- (注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。  
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式5

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 岡 本 医 院  
理事長 岡 本 芳 郎 殿

私（注1）は、医療法人岡本医院の令和2年会計年度（令和2年10月1日から令和3年9月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和3年11月23日  
医療法人 岡本医院  
監事 宮野堂治郎

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。